

代表質疑

6月13日の本会議で、各交渉会派(所属議員3人以上の会派)の代表者6人が令和元年度補正予算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。

市民の命と暮らしを守る 市政運営に努めよ



令和山桜会
後藤 貴光 幹事長

議員 補正予算編成に当たり大幅な予算の組み替えも提案できたが、必要最小限での組み替えとした理由と施策の優先順位を伺う。
市長 3月の市議会の議決を重く受け止め、早期の取り組みが必要な事業等にとどめた。人命に係る緊急性の高いものや政策的な波及効果の高いものが優先的に実施すべき施策と考える。
議員 市庁舎等建て替えの課題と今後の対応を伺う。
市長 防災都市のイメージを市民と共有し、規模や他の公共施設との機能分散、民間活力を活用した先行事例の調査、実現可能性や課題等を、専門家を含め慎重に整理し検討していく。
議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発の取り組みを

新市長に市政運営の基本的な考え方を問う



自由民主クラブ
大戸 治重 幹事長

議員 市民と議会、職員を二分した市議・市長選挙の僅差での当選についての所見と、市民議会職員との向き合い方について伺う。
市長 結果を厳粛に受け止めている。市民と議会との対話を大切にし、職員とも議論のできるオール三鷹の体制を整えていく。



議員 市と議員は互いを尊重し市民生活の向上に努めてきた。今後の議会との関係づくりを伺う。
市長 二元代表制のもと、互いの信頼関係が何よりも大切だと考える。
議員 教育委員会は不偏不党のもと独立性が担保されるべきだ。所見を伺う。
市長 児童・生徒の健全な育成のため、市長部局と教育委員会それぞれが、執行機関としての責務を適切に果たしていく。
議員 市役所は防災拠点等としての機能維持が必要であり、建て替えは緊急課題だと考える。所見を伺う。
企画部長 防災拠点としての重要性は認識している。まずは庁舎の現状を把握し、その上で必要に応じた事業手法を検討していく。
議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発は早期に実施すべきだ。再開発のあり方と予算額について伺う。
市長 再開発のあり方、手法等は膠着状態にあり、予算額は定まっていない。
その他の質問 防災都市づくりについて伺う。

三鷹の命と暮らしを守る 高福祉の取り組みを



公明党
寺井 均 幹事長

議員 三鷹市基本構想では、人間の明日へのまちは高環境・高福祉のまちづくりによって実現されるとしている。所見を伺う。
市長 高環境・高福祉の基盤として、安全・安心という考え方が必要になる。安全・安心な生活があって初めて、福祉や環境を語るべきだと考える。
議員 市庁舎の将来の建て替えを見据えた一部改修や、財政的な見地からの資産を活用した事業手法について所見を伺う。
市長 定期借地権など資産を活用して建て替えた事例がある。こうした手法も活用できるよう、三鷹駅前の再開発を行い、民間企業からも選ばれる魅力あるまちにすべきと考える。
議員 地域で福祉を担う知識や技能を身につけた人材と、その人材を求めている場や機会とのコーディネートが必要だ。所見を伺う。
健康福祉部長 これまで取り組んできた連携の仕組み等を一層充実させ、支援が必要な市民を地域で支える体制をより強化していく。
議員 ゼロから2歳児までの待機児童解消に有効と考えられる小規模保育所が、あまり増えていない。原因と対策について伺う。



市内の小規模保育所

子ども政策部長 これまで開設を支援した4施設の実績を踏まえ、更なる開設に向けた検討をする。
その他の質問 三鷹駅南口中央通り東地区再開発/三鷹中央防災公園・元気創造プラザ総点検について伺う。
議員 市庁舎等の建て替えに当たっては三鷹郵便局との一体的な整備が有効だ。日本郵便株式会社との協議状況について所見を伺う。
企画部長 現時点では正式な協議は行っていないが、今後の整備の方向性や連携の方策について丁寧な話し合いを行っていききたい。
議員 市長は日本郵便株式会社社長と会って話をすべきと考える。所見を伺う。
市長 今、私の方であまり積極的に関与する必要はないものと考えている。
議員 本市では待機児童を令和2年度末までにゼロにする認識がある。待機児童解消について所見を伺う。
子ども政策部長 目標年度である令和2年度末の待機児童解消を目指していく。
その他の質問 三鷹駅南口中央通り東地区再開発の推進/地域で福祉を支えていくための人材づくりなどについて伺う。



民主緑風会
谷口 敏也 幹事長

議員 三鷹台駅前周辺地区の整備については周辺住民等の意見を集約しながら進めるべきと考える。具体的な整備構想について伺う。
市長 当該地区が本市の東側の玄関口としてふさわしくなるよう周辺住民の要望も聞き整備を進める。
議員 空調設備を第五中学校体育館へ導入するとして考えた方等について伺う。
教育部長 熱中症対策及び避難所としての機能強化のため当該設備を導入した。また、設備をより長く持続でき、構造躯体への影響も少ないと見込まれることから当該校を選定した。
その他の質問 三鷹駅南口中央通り東地区再開発の推進/地域で福祉を支えていくための人材づくりなどについて伺う。



議会の議決を重く受け止め 市政を運営せよ

市民の命を大切に 市政運営を



日本共産党
大城 美幸 幹事長

議員 私は「ぬちどうたから(命こそ宝)」の信条を軸に、三鷹の市政は命を大切に市政であるか、市民が主人公となっているか等をチェックしてきた。市長の政治信条について伺う。
市長 まだ政治信条等を公にするほどのレベルに達していない。今の段階では控えさせてもらう。
議員 市庁舎等の建て替えについては、一旦立ち止まることは歓迎する。学校の建て替えを最優先にすべきと考えるが、何を本先に優先とするか、議会や市民の合意が必要だ。所見を伺う。



市長 公共施設の危険な状況等を確認し、共通の理解を持った上で、何を優先とすべきかについて、議会や市民と集中して議論をしていきたいと考えている。
議員 保育基準を守った上での待機児童解消と保育士の処遇改善に優先して取り組むべきだ。所見を伺う。
市長 保育士が確保され、一定の基準を満たした保育が行われることを目指したが、緊急対策として様々な代替が必要であれば、様々な事業手法について議論し、建て替え・改修等の結論を出すものと考えている。
議員 社会教育会館跡地北側を売却するとしていたが、ひまわり児童遊園部分を売却すべきでない。当該地にある2本の桜の木も、住民の憩いであり、伐採せず保存すべきではないか。
企画部長 防災のため東西道路の確保、公園の拡充等の整備を行い、残りの用地を売却する。桜の木は寿命に近く倒木の危険があり、保存は困難である。
議員 低所得者のセーフティネットとして、市立特養とんぼり山の役割が増している。廃止条例を廃止するべきではないか。
市長 議会での廃止決定は重い事実だ。福祉人財育成施設として活用を考える。
その他の質問 庁舎等建設基金/生涯学習センターの使用料について伺う。

市庁舎建て替えは白紙撤回を



いのちが大事
伊沢けい子 議員

議員 市庁舎・議場棟等の建て替えに係る当初予算を減額し計画を白紙に戻すなら、日本郵便株式会社との協定を破棄するべきだと考える。見解を伺う。
市長 協定は両者が連携協力して検討することを定めたものであり、すぐに廃止の議論をする考えはない。
議員 補正予算の庁舎等建設費に、民間活力を導入した事例収集等の費用が計上されている。前市長の建て替え計画は白紙に戻すが、PFI方式等での建て替えを検討するということか。
市長 現況調査の結果、建



現在の市庁舎・議場棟